

インターネット総論A 1章小演習

4月25日

東京電機大学情報環境学部
小林 浩，佐野 香

コマンドプロンプトの使用方法

- コマンドプロンプトで何ができるか
コマンド（命令）入力により，プログラム実行
（例． “C:¥Program Files¥Internet Explorer¥iexplore.exe”）

⇒本授業：ネットワークの状況を調べる

- コマンドプロンプトの起動方法

画面右下のWindowsマークをクリック，あるいはキーボードのWindowsキーを押して，cmdと入力する

注意!!

ファイアウォールソフトの設定によっては，使えないネットワークコマンドがある．

⇒ ファイアウォールソフトを無効にすること

情報転送のシーケンス例

ルートDNSサーバ

.gov-DNSサーバ

キャッシュ
DNSサーバ

Webサーバ

www.whitehouse.gov

- ① キャッシュDNSサーバのアドレス解決
- ② キャッシュDNSサーバにアクセス先の名前解決要求
- ③ ルートDNSサーバに照会
- ④ .gov-DNSサーバに照会, IPアドレスを取得
- ⑤ クライアントにアクセス先のIPアドレスを回答
- ⑥ 初段ルータのアドレス解決
- ⑦ アクセス先に向けてIPパケットをバケツリレー
- ⑧ アクセス元に向けてIPパケットをバケツリレー

キャッシュDNSサーバと初段
ルータのIPアドレスは承知

ipconfig (アイピーコンフィグ)

ipconfig [] 【オプション】

IPアドレスやデフォルトゲートウェイなどを調べる

【オプション】に /all を設定すると, DNSサーバやDHCPサーバのIPアドレスなど, すべての情報が表示される

まとめ

- コマンドプロンプトについて
- **ipconfig**